

ワークショップを行う際の「はじめの一步」として、この台本を参考になさってください。

慣れてきましたら、ご自身の言葉や手順で行ってください。

注意:黒い文字は準備用です。青い文字だけ読みましょう。

「サンキャッチャーとは」のプリントをテーブルに置いておく

お客さまが揃うまで、先にいらした方には読んで待っていただきますよう。

お客さまが揃ったら、ビーズかカラーツールでカラーセラピーを行います。

「あなたが気になる色、惹かれる色はどれですか？直感で選んでみましょう。」

「虹色カラーセラピー」のプリントを配り、選んだカラーを読んで差し上げます。

これからお手元にあります「サンキャッチャーとは…」のテキストを読んでいきます。

◆サンキャッチャーと「気」

「気」というとどんなもの？と思うかもしれませんが、元気の「気」や気分の「気」など、

目には見えないけれどそこに漂い、包み込むように感じたり、広がりを感じたりするものとお考えください。

インテリア雑貨としてのサンキャッチャーですが、お部屋の「気」を高めるためにも大きな役割をします。

太陽の光を集めそれを「虹」にして広げることで、空間を浄化し「良い気」を広めます。

そしてその結果、そこにいる私たちも「良い状態に高める」と言われています。

◆サンキャッチャーと「風水」

風水では「太陽」をととても重要なことと考えています。

現代の生活では、ほとんどの時間を家やオフィスの中で過ごしています。

サンキャッチャーに光を当て、キラキラの虹をたくさん作ることによって「太陽の温かく強いエネルギー」を家の中に取り込んでみましょう。

◆サンキャッチャーの効果的な飾り方

1:<玄関>

人が出入りするときには、さまざまなエネルギーも一緒に入ります。

特に光のはいらない玄関には、太陽のエネルギーのかわりとして飾るのが効果的と言われています。

暗い玄関は、サンキャッチャーをライトアップすれば、かえって幻想的で、訪れた方が喜びでしょう。

2:<リビング>

太陽の光を一番効果的に運ぶことのできる「お部屋の窓辺」がよいでしょう。

虹の嫌いな人はいません。美しい虹が家族の話題にもなり、和やかな雰囲気になることでしょう。

3:<ベッドルーム>

寝室で、寝る間に眺めたりすると、軽い瞑想状態になるなどの効果も期待できます。

寝つきの悪い方は、紫や青などの精神の鎮静効果が期待できる色を使ってみましょう。

朝日があたり大きな虹ができると、部屋の中全体がすがすがしくなり、目覚めもさわやかになることでしょう。

4:<仕事部屋・勉強部屋>

仕事運・成功運・勉強運は「東にある」と風水では考えられています。「東」の方向に置くとなおよいでしょう。しかし、方角ばかりを気にすることはありません。太陽のエネルギーで部屋の気をパワーアップして、人間関係の好転・幸運を呼び込んでください。

5:<子ども部屋>

窓辺・机やベッドのそば、お子さんが眺めて癒されるような位置にするのが一番でしょう。朝日はとくに虹が大きく描かれるので、お子さんは喜ぶことでしょう。また日中、人がいないときにも「気」を流しますので、帰宅したときに「ほっ」とするでしょう。部屋に、マイナスイオンを出す効果のある観葉植物を置くのも相乗効果となります。虹を見ると幸せな気分になることで、子どもの心身によりよい効果を得られると思います。

6:<洗面台やキッチン>

水まわりは「水の気」といわれるエネルギーがあり、また太陽の光が入りにくい場所でもあることで「陰の気」を呼び込みやすい場所です。光が当たらなくてもサンキャッチャーを飾ることで「良い気」を広げることができます。

(カラークリスタルには金額を書いて準備しておく。)

◆材料の説明

使用するクリスタルパーツは、高品質の『フルレッド・クリスタル』と呼ばれる材質のパーツです。普通のガラスに比べて、非常に透明度が高いと言われています。高度な技術で磨かれており、そのプリズム効果によってあざやかな虹を描きます。

(ビーズを見せながら)

◆材料費の説明です。

こちらに並んでいるビーズは材料費に含まれます。

(メニュー立てを前に置いて、ひとつひとつ見本のサンキャッチャーと照らし合わせながら材料費を説明)

ミニサンキャッチャーは 2,000 円 30 mmのサンキャッチャーは 3,000 円 40 mmのサンキャッチャーは 4,000 円
カラーのクリスタルパーツはオプションとなります。オプションの金額は袋に記入されております。

(オプションパーツを見せながら)

有料のオプションパーツとして、金属パーツなどをご用意しております。

オプションの価格はこちらに表示してあります。いろいろございますので、どうぞご利用ください。

(40mmサイズのサンキャッチャーを見せながら)

◆制作について説明させていただきます。

- ・クリスタルの上の部分を留めてから、吊るし部分のビーズを通していきます。
- ・スペースを空けたいときには、その部分で講師にお声かけください。
- ・ワイヤーの最後の部分は、輪を付けるために必要ですので、必ずあけておいてください。
- ・終了時間は〇時です。

お好みでビーズを組み合わせ、世界でたったひとつのサンキャッチャーを作ってください。

それでは、作りたいサンキャッチャーが決まりましたら、お声かけください。